

終末期に寄り添う新たな住まいの可能性を探る ～ホスピス・ハウスという選択～

自分自身や大切な家族が終末期を迎える時、皆さんは、人生の最終章をどこで過ごし、どのように締めくりたい、あるいは締めくくってほしいと考えていますか。その選択肢の1つとなるのが、「ホスピス・ハウス」という終末期に寄り添う新たな住まいです。

当セミナーは、日本初のシェアハウス型ホスピス・ハウスを立ち上げたカイロス・アンド・カンパニー株式会社の高橋正社長自ら、当ハウスに込めた思いや、そこでの暮らし方についてお話して頂きます。ご本人、ご家族、どなたでもご参加いただけます。

■開催概要

- 日時：2017年2月8日（水） / 13:30 受付開始 14:00 開演（16:00 終了予定）
- 会場：東京ボランティア・市民活動センター [飯田橋セントラルプラザ 10F B 教室]
東京都新宿区神楽河岸（かぐらがし）1-1 セントラルプラザ 10 階
飯田橋駅（JR線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線・大江戸線）徒歩 3 分程度
- 参加費：1000 円/人
- 定員：40 名（事前申し込み制です。定員になり次第、受付を締め切ります。）

■講師

高橋正（たかはしただし）氏 [カイロス・アンド・カンパニー株式会社代表取締役社長]



カイロス・アンド・カンパニー株式会社代表取締役社長。一級建築士。
1962 年神奈川県生まれ。東京工芸大学工学部卒業後、都内設計事務所で病院建築や公共施設の設計に携わる。1990 年(株)丸山工務所（ユーマーらいふグループ）に入職。2001 年丸山工務所で高齢者事業を立ち上げ、2008 年(株)ユーマーケア社長就任。2012 年(株)ユーマーケアの代表を辞任し、カイロス・アンド・カンパニー(株)を創業。2013 年に訪問看護ステーション「訪問看護ファミリー・ホスピス本郷台」、2014 年に「訪問看護ファミリー・ホスピス小田原」、日本初のシェアハウス型ホスピス住宅「ファミリー・ホスピス鴨宮ハウス」を神奈川県小田原市に開設。講師プロフィール（ホームページ：<http://kairos-company.com/takahashi.html>）。

■講演内容

1 部 終末期に寄り添う住まい～ホスピス・ハウスとは？

- 多死時代の突入 ○自宅介護・看取りという選択と限界 ○ホスピス・ハウスとは？
- ホスピス・ハウスの立ち上げの経緯 ○ホスピス・ハウスの理念 ○職業家族とは？

2 部 終末期を見据えた生き方、人生の終い方と覚悟

- ホスピス・ハウスでの暮らし ○ホスピス・ハウスで暮らすための費用 ○看取りのために必要なこと
- アドバンスケアプランニングとは？ ○今後の展望

■セミナーお申し込み <当セミナーは事前申し込み制です。定員になり次第、受付を締め切ります>

お申し込みは、シニアライフ情報センターのホームページ（<http://www.senior-life.org>）、または、お電話、FAX（裏面または次ページ参照）でお申し込みください。申し込み受付後、受講票と会場地図をお送りします。

